

夢一の昭和

昭和100年記念

大正ロマンから昭和モダンへ

詩人画家・竹久夢二（1884-1934）は「夢二式美人」を描き表し、大正ロマンを象徴する存在として広く知られています。
大正時代（1912-1926）に活躍したイメージが強い夢二ですが、昭和初期に花開いたモダン文化において多彩な作品を残し、念願だった外遊も昭和6年（1931）に実現。49歳で昭和9年（1934）に生涯を終えるまで、独自の芸術を表現し続けました。
本展では昭和100年の今年、「夢一の昭和」をテーマに、外遊の成果やこの時期の知られざる一面を展示紹介します。

担当学芸員による
ギャラリートーク

2025年

10月11日（土）

11月16日（日）

12月13日（土）

いずれも14時より

① 水竹屋（部分）1933年
② 占 1927年
③ 「若草」新春号表紙原画（部分）1930年
④ スケッチ「フロック」1932年



2025
9.20 SAT
12.21 SUN



竹久夢二美術館
TAKEHISA YUMEJI MUSEUM

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-2
Tel. 03(5689)0462
<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

開館時間 午前10時～午後5時（入館午後4時半迄）
休館日 月曜日ただし10月13日、11月3日、11月24日開館、10月14日、11月4日、11月25日（火）休館
入館料 一般1200円/大・高生1000円/中・小生500円 弥生美術館も併せてご覧いただけます。